八夕日刊
磐城時報

福島縣石城郡平町新屋敷町十四
發行人　岡田弘成
福島縣石城郡平町新屋敷町十四
印刷所　磐城時報社
福島縣石城郡平町新屋敷町十五
發行所　磐城時報社
一部金貳錢　一ケ月金壹拾錢
廣告料一行十四字詰金五十錢
▲日刊（一回、祭日）休刊

石城郡最初の女青年團生る

縣聯合青年團に加盟

飯野村處女會では過般委員會を開き協議の結果名稱を女子青年團と改稱し組織の一部を變更した上石城郡聯合青年團に加盟する事になり來る九月總會に於て將來の具体的活動方法を協議する事になつた。

買收困難な平町新道路

平町字南町裏の新市街地は埋め立て工事の進捗に伴ひ續々住宅が建築されてゐるが字長橋町より新川に通ずる町幅六間の幹線道路は新川町方面だけは貫通したが長橋町方面は國道との接續点にある館林喜助氏所有地を表は坪六十圓、裏手は坪四十五圓六千余圓を以て買收することに假契約したところ最近にいたり坪八十圓内外でなければ賣渡す譯には行かないと頑張り町では手古ずつてゐる。一方本年度には豫算一萬二千七百六十四圓を計上新川町裏支線道路の盛土工事をなすべく縣に補助を申請したが未だ査定すらも濟まないので工事に著手が出來ず意外に工事遲延を來してゐるが來る十月一日より水道の幹線鐵管を敷設することに決定してゐるなどかたがた新市街地方面は一層發展を見るにいたるであらうと。

平小鐵道の促進運動

商港問題と同時に

小名濱商港問題は慶報の如くであるが、淺野總一郎氏の申出で條件については縣當局に於て地元小名濱町と打合せをなす必要を認めたので半井内務部長は去る四日鈴木小名濱町長、小野縣議等を呼び協議する處があつたが兩氏は同日歸町し其後町會を開いて經過報告等の後その承認を求むる處があつたが、同町では此際平小鐵道布設促進の運動を併せ行ふ事になり實行委員として小野務平、岡山重喜、高木助役外一名をあげ實行委員は本縣政友會支部幹事長佐藤庄太郎氏と共に上京目下猛烈な運動中である。

▲赤井村會　赤井村會は八日午前十時開會左の諸件について協議した。
▲工事資金一時借入の件
▲區長並に同代理者の選擧
▲昭和二年度歳入出追加豫算

頻々たる交通事故

軌道正面衝突して負傷者を出す

けさ小名濱の椿事

八日午前八時頃小名濱町磐城海岸軌道會社乘合軌道自動車小名濱町發泉に向ふ途中泉から來る乘合軌道自動車と摺れ違ふため小名濱町字定西の入替地点で停車中泉發小名濱行軌道自動車が先方から進行し來り複線になる箇所のポイントに故障があつたため進行中のまゝ機關車脱線し停車中の機關車の正面に衝突し一日より水道の幹線鐵管を敷設車体の一部を破損した上乘客内郷村大字宮某外一名は負傷した椿事あり小名濱町から松本警部補出張取調中である。

乘合自動車欄干を破る

危く墜落

七日午前九時頃平町尼子乘合自動車第一二七號運轉手小林某が運轉し乘客多數を乘せ四倉町に向つて疾走中平町鎌田橋上に差蒐つた際前方から疾走して來た四倉町田村自轉車店所有圓太郎自動車と衝突せんとしたのでハンドルを廻し過ぎ橋の欄干に衝突し欄干が腐つてゐたため破損してあはや自動車諸共夏井川中に墜落せんとしたが幸ひ事なきを得た、乘客はひやりとしたけで無事であつた。

▲磐中同窓會　磐城中學校同窓會は十日午後一時から磐城中學校内に於て例會を開く筈であるが同日午後七時から住吉屋本店で懇親會を催ほす筈で會費三圓である。

▲飯野同窓會　石城郡飯野村小學校同窓會は幹事會の結果來る二十日小學校内に開催の筈にて片岡正龍師龍門寺住職の講演（目下照會中）及び會員の演說、餘興等ある筈。

萬歳樓の娼妓五名揃つて逃走

泉まで自動車を驅り上野行列車に乘り込む

平町五色町鎌田遊廓萬歳樓事松永チウ方抱娼妓
萬華事茨城縣生臼庭ヨウ（二六）萬龍事青森縣生れ千歳ミヨ（二六）二葉事宮城縣生れ佐野ヨシヤ（二一）寶龍事新潟縣生れ塚本キヌ（二一）音丸事佐野ハル（二九）

の五名は七日午前五時頃全部揃つて家出し行衛不明になつてゐたのを午前九時頃發見し大騒ぎとなり捜索した處午前五時頃五名が鎌田町乘合自動車屋に來り泉驛まで乘つて行き度い、頼み込んだ事判明直ちに平署に取押へ方を依頼したので平署から東京上野署に急報し正午上野驛に右列車が着いた處を待ちうけて五名全部が取押へられたので萬歳樓方から引取人が上京したが、萬歳樓方では何のために逃走したか判らぬと語つてゐた。

▲酌婦逃走　埼玉縣生れ當時湯本町裏町飲食店峯屋事遠藤きみ方酌婦松本とき（二七）は七月三十一日前借三百圓を踏み倒し若松地方に逃走したといふので五日捜索方を願ひ出でた。

娼妓を誘拐して夫婦氣取り中捕はる

鈴木自動車部の運轉手

當時湯本町自動車營業鈴木稻實方運轉手三島長太郎（二五）は去る六月中東京市京橋區辨天町州崎遊廓北越樓の抱娼妓茨城縣生れ塚本き（二六）を誘拐して連れ來り夫婦氣取りで同棲してゐた事平署に探知され七日逮捕の上取調中である。

平町の産物

百三十四萬圓

平町に於ける昭和元年度大正十五年度の各種生産物總額は左記の通りで合計百三十四萬二千五百九十二圓でそれを一人當りに換算すれば五十二圓となるが生産戸數から見れば二百八十九戸になつてゐる。

▲農産物、米、麥、葉煙草其他八萬七百八十圓、櫻桃、梨、柿、平果其他八千九十圓、蔬菜、綠肥、花卉、養蠶十二萬八千八百三十圓
▲工業、酒、醬油其他百四萬七千二百六十二圓
▲家畜、豚、鷄其他十七萬七百八十七圓
▲水産、製造物一般一千九百五十圓
▲林業竹林千二百圓

磐炭優勝

三縣聯合庭球戰

四倉町本町青年團計劃にかゝる海岸コート落成記念の茨城、福島、宮城三縣聯合庭球大會の繼續試合は七日午後一時から同コートに開催した結果左の如く磐城炭礦松本、武者組優勝した。

▲準決勝
磐炭（松本武者）4—1（大内大坪）平
磐炭（志賀猪狩）4—1平（武藤國府田）

▲決勝戰
磐炭（松本武者）4—2（志賀猪狩）磐炭

四倉濱の死体判明

平町白銀町雜貨商柳沼富市（二五）が去月三十日四倉海岸で海水浴中行衛不明となつたので平町白銀町青年團其他で死体捜索に努力してゐたが五日午後三時頃四倉海岸防波堤附近に漂流してゐたのを發動機船が發見四倉署に届出でたが、七日目で死体が發見されたわけである。

平第一校臨海學校通信

（第五信）

▲八月五日（金）晴午後曇　久しぶりで、本當に久しぶりで眞の夏日樣をたがむ樣な上天氣。赤々と照る海岸を散歩しました、元氣は益々加つてゐの顔を見ても元の樣な顔は見られません……赤い顔、黑い顔、脊中がいたんで泣顔をしてゐる人……そうして大いに勉强し、大いにあばれてゐます、熱くやけた砂を踏みながら山崎先生に明日の遠泳の準備運動をおそはりました、青の人たちはもう遠泳をやり終つた樣な大元氣で、俺が俺がと明日の先陣爭ひをしてゐます、午後から又なんだか曇つて來ました、困つちまうなア、この天氣には……築港内で夏季大學の人々の一哩遠泳を見ながら冷い水の中を泳ぎまはりました、今日で夏季大學の第一部が終つてお客樣の大學生の二三の先生がた歸りになりました。

（第六信）

▲八月六日（土）晴後曇　樂しみ多き臨海學校もあと二晩ねると終りとなります、昨夜茶話會があつたので今朝は特別三十分起床をたくらせて貰ひましたが、時ならぬ大地震で一同びつくり、とび起きました。今日は始めての好天氣、燒けた砂の上は跳足で歩けぬ位、ほんとうの海水浴氣分の日でした、晝に歸つた時はすつかり赤く黑くなつてゐました。午後は期待されてゐた行事の船乘りです、二隻の船に分乘した赤鉢巻の一行は平第一校の愚拔歌を高唱しつつ燈臺のある防波堤へこぎつけました、堤上に立つて爪立

—（以下裏面へ續く）

(一面より)

てれば、彼岸のアメリカが見ゆる樣です、一人も弱つたものなく一同大喜びで引き上げました、寄贈のビスケットのたやつで腹をつくり、臨海學校對夏季大學の野球試合を小名濱校庭で行ひました、名審判の評高き小野賢さんのプレーボールの下に臨海組先攻にて開始し、五對一にて臨海學校大捷し、午後六時閉戰しました。兩軍のメンバーは左の通りです。

(臨海)
谷澤、我川、日田、内管、坂地、野野、水金、會上、中富、坂小、石引、投捕一二三遊右中左補

(大夏)
秋横大生水瓜長佐鈴志田、山田内目竹田瀬藤木賀

大和田醫院
耳鼻咽喉科
平町南町
電話一七〇番

外科
入院隨意
專門
上田外科醫院
南町電二三九

驚いた!!!
こうまで安いとは
—加納活版所の印刷物!!

平キスピン
脳と生殖器(世界的發見○—睪丸エキス)
一手販賣元 平町田町【電話五五一番】宇佐美藥局

同窓生諸君に告ぐ
來る十日午後一時から磐城中學校内に於て第二十六回磐中同窓會を開催仕候間御出席被下度候
尙は同日午後七時から住吉屋本店に於て懇親會(會費三圓)を開催可仕候
昭和二年八月
磐城中學校同窓會
會長 白井一郎

(本廣告を以て御通知に代ふ)

平町江名町間
乘合自動車開通
◉八月七日から定期運轉可仕候
◉毎日午前六時から午後六時まで
平町南町(石城民政倶樂部前)
平自動車商會 電話六五九番
平町四町目(磐城實業銀行前)
片濱乘合自動車部 電話一四二番
◉料金
平、高久間 四十五錢
平、豊間間 六十五錢
平、江名間 八十錢

夏の履物セルロイド張下駄の大宣傳
夏の履物として最も理想的な履心地の良き高級履物を皆樣に御勸め致します
御中元用には最も理想的で御座います
是非一度御高覽願ます
關東和合會石城代理店
勇屋はき物店
平町四丁目(電話三三七)

募集廣告
小店員 五名
指物徒弟 五名
雜物職工 五名
指大工 一名
右至急募集ス
家具、漆器 丸ほん
工場用 電話三五九番 電話七三二番

定評有ル正札ヨリ
自製靴一割引
期間 八月一日ヨリ 八月十五日マデ
今が買ひ時!!!
大塚支店 運動具部 製靴部
磐城平・田町【電話七〇二番】

滋養、强壯劑として愈々好評
偉大なる藥酒「粟守酒」
朝の一盃は精力の根原、晩の一盃は休眠の助力
粟守酒特約店 大平屋藥店
代價八月分壹圓九十錢 平町一丁目【電話六二四】

ヤマフルの出賣
夜間營業 毎夜九時迄
五・六・七・八・九の五日間
特價品數々
エメリーコンビーフ四〇
あか貝罐詰 二〇
日魯鮭罐 二〇
山崎合名營業部
電話一〇番

良品廉賣に勝る商略なし!!!
磐城セメント會社特約店
和洋銅鐵金物問屋 久 釜屋商店
磐城平電話九三九番
確實敏捷は久の生命なり!!!

過般來弊店にて賣出しました貳圓五拾錢の男朱子洋傘の内貳拾本程不良品が有りましたのを氣付かず販賣致しましたから右不良品を御買求めの方は完全な新品と御取替致したいと思いますから恐れ入りますが御申出又は御持參願ひます。御不便の所にて御困りの方は御手紙を戴けば取替いて御送り致します。
にツルヤ洋品店
平町四丁目【電話百四十番】

◎簡易の金融—誠意と堅實 ◎趣味の貯蓄—共存と共榮
▲絶へず會員を募ります ▲何時でも御申込下さい
大藏省免許
磐城無盡商會
本店植田町本丁 支店平町中丁